【あれは法律が記されているんだ……】

俣彦『短編ぼくのまち』

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト
http://pdfnovels.net/

注意事項

このＰＤＦファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にＰＤＦ化させたものです。
この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのＰＤＦファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
【あれは法律が記されているんだ……】

【Ｎコード】
Ｎ０６２２ＣＵ

【作者名】
俣彦『短編ぼくのまち』

【あらすじ】
昔見た映画における
聖書の位置づけかたに
違和感を覚えた経験がありまして
その疑問を解くキッカケとなりました
最近の事案について綴らせて頂きました。

昔見た映画の中に、
トリックにまつわるキーワードが聖書に記されていることを
殊更に強調する場面があった作品や、
占領下の日本を舞台にした作品で
容疑者とされました外国の牧師が
この期間。のらりくらりとやり過ごし
自白さえしなければ
母国に脱出することが出来るから
と取り調べ中。
ずっと聖書を紐解きながら……
と行った作品を見た時、

信長以降
政教分離が一般的となっている
日本に生まれ育ったモノからしますと
何故そこまで『聖書』をクローズアップされるのだろう?
と
一応、お経は読めますけど
意味を考えたことなんか無いまま
４０年近く過ごして来たモノからしますと
聖書に対するこだわりかたに
違和感を覚えていたのでありましたが

最近の国会でのやりとりを見聞きしている内に
（……そうか。彼らにとっての法律が『聖書』に記されていること
なんだな…）

と言う結論に至ることになりました。

そう考えていきますと
日本人が
まず学ばなければならない
『日本国憲法』を学ぶ機会……
ほとんど無かったよな……。

公民
と言う授業はありましたが
高校・大学入試で活用する機会が少ないこともありまして
それ程重要視されること無く
ここまで過ごして来た。と……。

（幸せなことなのではありますが）
法律を知らずに生活を営んでいることにつきましては
怖いことでもありますね……。

最近取り上げられております事例を見ていきますと
これまで事案にぶつかるたびに
その時限定で立法化し、
行って来たことを整理しましょう。

太平洋を1つの国が管轄していることに対し、
挑もうとしている国があることにより
その争いに巻き込まれる可能性が出て来るかもしれませんので
対応策を考えていきましょう。

で提示された法律であったと思うのでありますが
この辺りは

議会制民主主義の良い点なのでありますが
守ることよりも
外へ出すことに重点を置いているのでは？
と感じる発言に始まりまして

本来、
電気製品の取扱説明書並に
難解な法律の条文を
分かりやすい表現で世間に周知する
翻訳力と発信力を兼ね備えています
マスコミ全体を
敵に回すような発言が漏れ伝わるに至りまして

迷走状態に陥っている感がございます。
個人的には
日本国憲法を読む
良いキッカケを与えて頂くことが出来たのかな？
と思うのと同時に
押しつけられた
とは申せ
様々な道具を
武器として
取り扱う必要のない
時代に生まれ育つことが出来て良かったな。と……。
これが今後も続くことが出来たら
なお良いのにな……。
そんなこと思いながら
権利を行使する機会がありましたら
行使したいと考えております。

ＰＤＦ小説ネット発足にあたって

　ＰＤＦ小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は２００７年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にＰＤＦ形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのＰＤＦ小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能（たんのう）してください。

この小説の詳細については以下のＵＲＬをご覧ください。
http://ncode.syosetu.com/n0622cu/

【あれは法律が記されているんだ……】

2015年7月23日08時46分発行